

刑事政策講演会

～中国北京師範大学

刑事法科学研究院長を招いて～

日時：平成27年9月10日（木）13:15～16:30

場所：最高検察庁大会議室（法務省20階）

*****日・中の逐次通訳が利用できます。*****

第1部 13:15～14:45

○講演 「中国における贈収賄と死刑について」（仮題）

○講演者 趙 秉志氏（Mr. ZHAO Bingzhi）

中国北京師範大学刑事法科学研究院 院長，中国刑法協会 会長

○中国北京師範大学刑事法科学研究院について

2005年に北京師範大学に設立された研究機関，中国の刑事司法分野における職業訓練や国際交流を目的とする。国連PNI（Program Network Institute）の一員，ドイツのマックス・プランク外国刑法・国際刑法研究所を始め，ニューヨーク大学，国際刑法協会など30以上の海外の教育機関や国際機関と覚書を締結している。

第2部 15:00～16:30

○講演 「日本における死刑の適用基準の実証的研究」（仮題）

○講演者 渡邊 一弘氏

専修大学法学部 准教授

研究分野 刑事法学（少年法の基礎理論，量刑論，死刑制度，刑事責任能力論，刑事責任能力評価をめぐり刑事手続）

学術論文 初期の裁判員裁判における量刑傾向についての実証的研究 ―殺人罪事件に対する有期懲役刑の刑期の基準および死刑の適用基準についての検討 ―信山社・岩瀬 徹・中森喜彦・西田典之 編集代表『刑事法・医事法の新たな展開 下巻（町野朔先生古稀記念）』（2014）

主催及び連絡先

国連アジア極東犯罪防止研修所 TEL 042-333-7021（担当：湯川，遠藤）

※座席に限りがありますので，満席になり次第締め切ります。

